

緑輝く いきいき 新庄

広報

しんじょう

3
2004

SHINJO PUBLIC RELATIONS No.555

ISO14001

14年7月認証取得



| | |
|----------------------|----|
| ようこそまつりと雪のふるさとへ..... | 2 |
| 秋篠宮ご夫妻..... | 4 |
| 皆さんの声を市政に..... | 6 |
| 男女共同参画アンケート..... | 8 |
| 行政評価の結果公表..... | 10 |
| 子育てマップ..... | 12 |
| 江戸家老／いきいき新庄人 | |
| 3月のお知らせ..... | 16 |
| 2学期制..... | 18 |



神室の天物
かむてん

ようこそまつりと 雪のふるさとへ



◀今年のメイン雪像は「にゃんじゃーランド」
陸上自衛隊の製作協力によるもの

第33回 新庄雪まつり

2月14日(土)～15日(日)

ようこそ雪のワンダーランドへ

歴史センター西側広場一帯を会場に、青年会議所、商工会議所などを中心とする実行委員会による第33回新庄雪まつりが開催され、大勢の市民でにぎわいました。今年の雪まつりは、高校生などのボランティアが大活躍。1日目は、天候にも恵まれ、ちびっこすもうキング決定戦、雪中かるた取り大会、雪上運動会、御祭燈などが行われ、子どもたちが元気いっぱい冬を楽しみました。2日目は、雪上運動会、公式雪合戦、手話サークル・ステージショーなど多彩な催しが行われ、多くの家族連れが新庄の冬を満喫しました。



▲甘酒を味わいながら民話を楽しむ「民話茶屋」



▲子どもたちも表現力豊かに語りを披露
(ふるさと歴史センター)



▲いろりを囲んで不思議な民話の世界へ(旧矢作家住宅)

第18回

みちのく民話まつり

2月28日(土)～29日(日)

民話まつりのお土産として来訪者に贈られたポケットティッシュ300個。ケースは元仕立て業の柴崎嘉久三さん(81歳/中道町)が使い慣れた古いミシンで縫い上げたもの。



語りの原点 新庄の大地

●雪国の「こころ」が迎える
民話茶屋

●ふるさと歴史センター

昨年の国民文化祭で好評だった「民話茶屋」を市内5会場に設置。萩野小、昭和小、泉田小、北辰小の子どもたちや新庄民話の会会員の語りを中心に市街地を巡り歩く楽しさも加わり、多くの人が訪れました。

●囲炉裏火が照らす語りの魅力

旧矢作家住宅のいろりを囲み、地元民話の語り部が表現力豊かにさまざま面白い話や縁の不思議な語りを披露しました。

●民話バラエティー、産土の語り(2部構成)／地元の語り部と庄司永建さんがさまざま面白い話を披露。おかしくも不思議な世界へと誘いました。

旧矢作家住宅のいろりを囲み、地元民話の語り部が表現力豊かにさまざま面白い話や縁の不思議な語りを披露しました。

ゆきまつり in 雪の里情報館

2月14日(土)～15日(日)

雪の里情報館で、初の試みとして「雪まつり」を開催。地元子供会などが作った雪像などが並ぶ会場では、ドッジボール大会、民話語り、郷土芸能発表、郷土料理の提供など、多彩な催しを多くの市民が楽しみました。



▲地元子供会などが雪像を製作



▲商工会議所婦人部の協力により日本一の納豆汁2000食



▲スノーボールバトル



▲ちびっこすもうキング決定戦



▲雪中かるた取り大会

第3回

市民スキー大会

2月11日(祝)

年々盛大になる市民スキー大会。今年の大会には一般男子の部が加わり、総勢49人がエントリーしました。快晴に恵まれた市民スキー場で、小学生からシニアまでそれぞれのスタイルで競技を楽しみました。

■第3回市民スキー大会優勝

【小学生低学年男子】森達貴(新庄) 【同女子】吉田美紅(新庄) 【小学生中学年男子】塚田好顕(新庄) 【同女子】渡部梨華(萩野) 【小学生高学年男子】斎藤尋(北辰) 【同女子】齊藤美花(北辰) 【中学生男子】佐藤祐紀(日新) 【一般男子】今田雅人(城西町) 【シニア男子】長沼博(中道町) 【シニア女子】星川満子(仁間)



▲いよいよスタート!



▲市スキー連盟がボランティアで運営



▲きれいなスキーさばきで加速!



▲全力でゴールをめざす



▲市民スキー場まつり

雪の里情報館を

ご見学

秋篠宮ご夫妻が、山形もがみ国体開会式に出席されるため、二月二十日、山形新幹線で新庄入りされました。多くの市民が出迎える中、雪の里情報館をご訪問。高橋新庄市長などの案内で展示室と子どもたちのアイスクリーム作りを見学されました。



▲沼田小の児童がアイスクリーム作りでお迎えました



▲新庄駅にご到着



▲出迎える大勢の市民(雪の里情報館前)



▲市長の案内で雪の里情報館へ



▲熱心にご覧になられた「ふみだら」(絵/三条正美氏)



▲殿下が実際にお手にとられた踏み俵(製作/伊藤佐吉氏)



▲大友義助氏の説明で情報展示室をご見学

子どもたちの感想から

- お二人から「総合学習の時間では何をしていますか」と聞かれ「ボランティア活動などです」と答えました。すごく緊張したけどとても大切な思い出となりました。
- 秋篠宮さまと紀子さまとお話できてとてもうれしかったです。
- 「おいしい」とおっしゃられたのでとてもうれしかった。紀子さまはとてもきれいでした。
- 「これは何で作ったのですか」など声をかけていただいて、うれしく勇気がわいてきました。
- 紀子さまから「6年生の残り少ない日々を大切にしてください」とお言葉をいただいてとてもうれしかったです。
- 秋篠宮さまにお会いできて良い思い出になりました。紀子さまにお声をかけていただいて、とてもやさしく良かったです。
- お二人にアイスを食べていただいたときはとてもうれしかったです。
- 紀子さまのやさしいお言葉と笑顔で緊張がほぐれました。ご夫妻にお会いでき、いつまでも心に残る貴重な体験ができました。
- 秋篠宮さまがアイスクリームをお食べになって「おいしいです」と言ってくださったのでとても感動しました。家に帰ってもドキドキでいっぱいでした。
- 自信作のアイスをお二人が食べてくださったのですごくうれしかったです。それに「とてもおいしい」と言ってくださったので参加してよかったです。
- ちゃんと話せるか心配でしたが、紀子さまはやさしく話しかけてくださいました。
- 今でも信じられないくらい、いい体験ができてよかったです。



▲とてもおいしくできました!



雪の里情報館・雪国文化ホールで アイスクリームを作った子どもたち

【沼田小5年】

荒川真紀、伊藤希、柿崎奈緒、佐々木梓、野崎令奈、海藤遼人、小林柊、山科和史、加藤和佳、若野佑美、京郷洋介、土田秀成、柳谷泰志、渡部哲平、辺見こころ

【沼田小6年】

阿部聖、三條右京、八鍬竣悟、小野瞳、黒井綾乃、柿崎裕平、柿崎瑳耶香、三條瞳、高野萌以、高橋怜子、安彦優圭、郷野目結、佐藤永季、柴田侑季、高橋怜



▲見送りにお応えになる両殿下



▲新庄駅前で見送る市民



▲新幹線でご帰京の途へ



▲南本町で見送る市民

質問・要望にお答えします…皆さんの声を市政に

「市長と語る会」を開催

新庄市女性団体連絡協議会と新庄市連合婦人会の二つの団体と「市長と語る会」を市民プラザを会場に開催し、各団体の要望や提案について意見交換を行いました。

新庄は土地代・アパート代が高いのでは？

市は、若い世代など所得の低い世帯を対象に、家賃の安い市営住宅三百三十五戸(管理戸数三百五十戸)を提供しています。このほか、県営住宅が百四十四戸、比較的家賃が安い公共住宅として雇用促進住宅百六十戸があります。市営住宅の応募倍率は十倍近くになっており、需要が非常に高い状況にあります。その対応策として、戸数を増やすということが考えられますが、財政的な問題もあり今すぐには増やせない状況です。また、民間のアパート経営に影響を及ぼす場合もあり、慎重な対応が必要です。

また、土地については、定住促進のための住宅対策として雪に強い優良な宅地を安く提供することが必要です。市街地周辺部の残存農地の開発・シミュレーションや市中心部の遊休地の有効な活用策、民間業者

が開発しやすくなる方策などを検討しています。

雪対策としては、道路の除排雪体制、流雪溝整備、障害者・高齢者世帯に対する除雪サービス、地域ボランティアとの協力や、利雪、親雪についても検討委員会で協議しています。検討結果は三月までに報告され、それを指針として今後、対策を講じていく予定です。【都市開発課】

ゴミ袋の値段が他の市より高いのでは？

ごみの有料化は十二年度から実施し、二袋あたりの料金は、燃やせるごみ袋が四十円(小型三十円)、燃やせないごみ袋は五十円(小型四十円)です。有料化の目的は、ごみの排出量を減らし処理費用の軽減を図ることと、ごみの排出量の差による不公平をなくすためです。

ごみ袋を四十円としたのは、市民グループや各団体などの意見を取り入れながら、可燃ごみの一袋あたりの処分費用が百八十五円(焼却などの処理費用)百十円、収集費用)七十五円/平成十年当時)であることから、ごみ処理費用の三分の二程度は個人負担していただいてもよいのではということでも市議会に諮って決定しました。

十二年度は前年度と比較すると、約三十五パーセントの量が減りました。しかし、十四年度からは家庭で



ごみの焼却ができなくなったことで、燃やせるごみの排出量は増加傾向にあります。

今後、リサイクルなどにより、さらなるごみ減量への取り組みをお願いいたします。

なお、県内の主な地区のごみ袋の値段は、最上地区内は、新庄市と同額で、山形市では十円～二十円、天童市・東根市・村山市では四月二日から四十円、寒河江市周辺、米沢市周辺では四十円となっており、新庄市だけが突出して高いわけではありません。【環境課】

旧最上中部牧場のコンポスト化施設を存続してほしい

市は、「環境にやさしいまちづくり」を重点施策とし、循環型社会の構



「しんじょう学出前講座」の利用を

ごみの出し方や消費生活講座など生活に身近なことについて、職員が講師となって公民館などに出向き説明し意見交換します。◎詳しくは、企画調整課市民協働広報室へ。☎内線246

築をめざしています。その具体的事業の一つとして、旧最上中部牧場での牛ふんと生ごみによるたい肥化があります。これはコンポスト機械によるたい肥化で、十二年度から行っています。臭いを出さないというメリットの反面、二十四時間稼働しているために機械の消耗が激しく、燃料代などの経費がかさむという問題もあります。

現在、臭いを出さず安く良質なたい肥を作るため、新庄バイオマスセンターの協力を得ながら微生物菌群を活用した「切返し方式」によるたい肥化の準備を進めています。

生ごみ・牛ふん・木材チップなどのたい肥化実験を行い、技術が確立したら生ごみの収集範囲を広げ、たい肥の製造量を増やしていく予定です。生ごみは大切な資源であり、たい肥化・土壌改良・農産物栽培という循環の輪を作るためには、台所からの協力が不可欠です。

【企画調整課】

力を発揮できるような職員の人づくりを

行財政改革の中で、職員数を減らす方向で検討しています。一方で、二人

ひとりの職員がいきいきと市民のために活躍することが大切であり、市民から期待されることであります。このため、職員研修のさらなる充実や今後必要とされる職員の資質などについて議論を深めていきます。

【総務課】

男女共同参画社会の実現を

男女共同参画事業は、今後ますます重要となります。その推進については、活動の拠点整備を含めてさまざまな方策について、全庁的に検討しています。

【生涯学習課】

健康診査の時期を 行きやすくして

「最上検診センター」で行っている人間ドックは、最上地区の全住民を対象としており、受診者も年々増加しています。また、企業や学校の検診も行っており、どうしても冬期間まで日程を組まなければなりません。市の行う検診では、一日に受診できる人数を男性五十人、女性四十人までとし、町内ごとの希望者数を考えながら、なるべく前年と同時期にならないように三カ月程度の範

囲内で時期をずらして日程を調整しています。

なお、希望者数に応じて町内ごとに日程を組んでいますが、都合の悪い場合は、個別に日程を変更しますので連絡してください。

【健康課】

カーブミラーと二時停止ラインの新設について(東大町)

要望箇所は、近くに大型スーパーが開店したり、交通規制の解除などにより交通環境が変化したところなどです。二時停止ラインによる交通規制は、山形県公安委員会の所管となります。また、冬期間はその表示が確認できないなどの問題もあります。

カーブミラー、二時停止(市自主規制)標識の設置については、狭い道路幅員の中にこれらを設置すると、ますます幅員が狭くなります。民地など設置に適した場所の確保を含めて地元と調整します。【環境課】

四月からの 家電リサイクルは?

十三年四月一日から家電リサイクル法が施行され、家電品の一部は、粗大ごみとして収集せずに、リサイク

ル処理しなければならなくなりました。現在、その対象はテレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機の四品目ですが、今年の四月一日から、冷凍庫も加えた五品目となります。

リサイクルの方法には、小売店に依頼するか、郵便局でリサイクル券を購入して自分で所定の場所に搬入するという二つがあります。

今後、リサイクルしなければならぬ家電品は増えていくと思われます。また、家庭用パソコンのリサイクルが十五年十月から施行され、自動車のリサイクルが十七年二月から完全実施されます。リサイクルの推進、ごみの減量に対するご理解とご協力をお願いします。【環境課】



その他の質問・要望事項として、「介護保険高額介護サービス費支給、私道除雪申請の簡素化、パート労働者の職場環境、広域合併、小さい燃やせないごみ袋の販売、老人センターの使用状況、牛肉の便乗値上げ、滑りにくい靴の販売」が、提案として「雪の里情報館の利用促進、縦割り行政の改善、郊外大型店舗への対応、市議会議員定数の削減、職員の窓口対応、提言への対応」などがありました。

新庄市男女共同参画 行動計画を策定中です

市は、昨年3月、男女共同参画社会の実現に向け「新庄市男女共同参画基本計画」を策定しました。現在、その基本計画を具体的な行動に移し、だれもが人として尊重される社会をめざすための指針となる「新庄市男女共同参画行動計画(アクションプラン)」の策定作業を進めています。今回は、市民を対象に行った、男女共同参画に関するアンケートの結果をお知らせします。

**だれもが対等な社会を
めざします**

新庄市男女共同参画行動計画は、「第三次新庄市振興計画」に基づいて十五年三月に策定した「新庄市男女共同参画基本計画」の実施に向けて総合的・体系的に行動に移すための指針となるものです。

市では、国・県などの推進計画との整合性を図りながら、男女共同参画社会を男性・女性という性差だけでなく、高齢者も子供も、障害のある人も、すべての市民があらゆる場において、対等なパートナーとして参画できる社会ととらえ、その実現に向けてみなさんとともに推進していきます。

**行動計画は三年後を
達成目標とします**

行動計画は、基本計画の前期三年分とし、推進状況や社会情勢の変化などに応じて見直していきます。

- 「基本計画」2012年まで
- 「行動計画」2007年まで

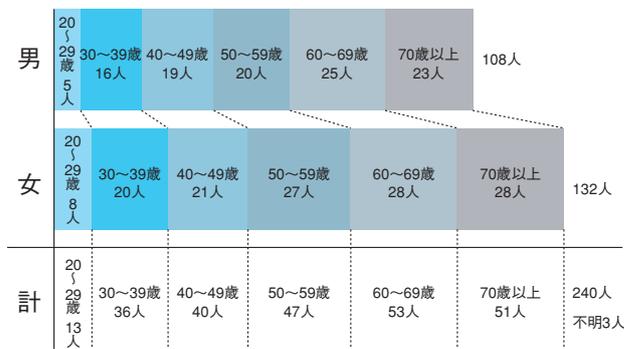
**男女共同参画について
意識調査を行いました**

行動計画を策定するために、男女共同参画についてのアンケート調査を実施しました。アンケートは、二十歳以上の市民の中から無作為

Q 職場の男女の差別

| | 男 | 女 | 計 |
|-------------|-------|-------|--------|
| 賃金 | 53 | 61 | 114 |
| 昇進、昇格 | 47 | 52 | 99 |
| 配属 | 35 | 36 | 71 |
| 年齢による退職勧奨 | 20 | 37 | 57 |
| 業務内容 | 24 | 24 | 48 |
| 差別はない | 25 | 23 | 48 |
| 幹部職員への登用 | 24 | 20 | 44 |
| 結婚や出産退職の勧奨 | 12 | 29 | 41 |
| 能力評価 | 15 | 25 | 40 |
| 教育・研修を受ける機会 | 20 | 16 | 36 |
| その他 | 男3 女5 | | 8 |
| | 男 278 | 女 328 | 計 606件 |

●アンケート調査の回答者



に、男女それぞれ二百五十人、合わせて五百人を対象に実施し、二百四十三人から回答がありました。その結果から紹介します。

アンケートの自由記述から

●「男女平等」というと女性も男性並みに…ということ、労働条件などが厳しくなり、時間が長く、残業も、深夜勤務も同様に求められる現状に不満を持っています。

もつと女性らしいアイデアや個性が生かされ、尊重され、男性と違う立場からの意見が社会に反映されることが、本来の「男女平等」の社会のあり方と考えます。

●フルタイムで仕事をしています。子どもは託児所と幼稚園に通っています。同居ですが…子どもの行事や体調不良などで仕事を休まなければならぬときの態勢をどうにかしてほしい。そのような理由のため、給料をカットされたり身分が低くなるという女性は多いと思います。男女が対等に仕事をできるようにしてほしい。

●昔のような、男性に扶養してもらうという意識が少なくなり、女性も仕事を持つようになってきました。ただ、「女性だから」という言葉がまだ聞かれる現在、女性軽視の傾向が少しあるように思われます。

女性も中途な仕事ではなく、自分の仕事に対しての責任と、職場で

Q 男女共同参画社会への必要条件

| | 男 | 女 | 計 |
|-------------------------|----------|----|-----|
| 男女平等についてお互いの理解・協力 | 61 | 73 | 134 |
| 男女の役割分担についての社会通念や慣習の改善 | 50 | 70 | 120 |
| 就職・昇進・賃金など職業上の不平等をなくす | 44 | 38 | 82 |
| 男女がともに政策や方針決定の場に参画 | 34 | 43 | 77 |
| 男女がともに自立する | 31 | 44 | 75 |
| 幼児期からの男女平等教育 | 31 | 43 | 74 |
| 人権尊重の考え方へと意識改善をはかる | 28 | 38 | 66 |
| 国や地方自治体が女性の地位向上のための条件整備 | 23 | 23 | 46 |
| その他 | 男1 女1 | | 2 |

■男 303 ■女 373 計 676

Q 仕事と家庭の両立のための行政への要望

| | 男 | 女 | 計 |
|-----------------------------|----------|----|-----|
| 保育サービスの充実 | 55 | 68 | 123 |
| 介護サービスの充実 | 58 | 63 | 121 |
| 仕事や家事・育児に男女ともに参加できるような社会 | 43 | 66 | 109 |
| パートタイマー・アルバイトなどの労働条件の改善 | 37 | 50 | 87 |
| 育児や介護などを相談できる機関や人的ネットワークの整備 | 28 | 46 | 74 |
| 女性の就業に関する情報提供や各種相談体制の整備・充実 | 30 | 40 | 70 |
| 企業内保育施設を設置しやすいような制度などの整備・充実 | 25 | 41 | 66 |
| 再就職のための講座やセミナーなどの充実 | 27 | 30 | 57 |
| 企業への男女格差是正の働きかけ | 27 | 18 | 45 |
| その他 | 男2 女2 | | 4 |

■男 332 ■女 424 計 756

Q 男女共同参画社会の実現のための行政の課題

| | 男 | 女 | 計 |
|----------------------|----------|----|-----|
| 政策や方針決定の場への女性の積極的な登用 | 64 | 67 | 131 |
| 保育や介護施設・サービスの充実 | 43 | 59 | 102 |
| 職場での男女平等の周知徹底 | 53 | 43 | 96 |
| 女性への就労機会を増やす | 39 | 49 | 88 |
| 活動に関する情報提供の充実 | 28 | 44 | 72 |
| 男女の平等・相互理解の学習の充実 | 27 | 35 | 62 |
| 国・県に法律や制度面での見直しの働きかけ | 28 | 34 | 62 |
| 女性への職業教育・訓練の充実 | 21 | 30 | 51 |
| 活動拠点となる施設の設置・充実 | 18 | 32 | 50 |
| 特になし | 男4 女3 | | 7 |
| その他 | 男3 女4 | | 7 |

■男 328 ■女 400 計 728

Q 女性の方針決定への参画が少ない理由

| | 男 | 女 | 計 |
|---------------------------|----------|----|-----|
| 男性優先の組織運営 | 59 | 82 | 141 |
| 女性が参画に対して消極的 | 48 | 58 | 106 |
| 男性が女性の能力を正しく評価しない | 32 | 37 | 69 |
| 性別による役割分担、性差別の意識 | 32 | 35 | 67 |
| 女性の能力開発の機会が男性と同様に保障されていない | 27 | 33 | 60 |
| 女性の活動を支援するネットワーク不足 | 23 | 37 | 60 |
| 男性が等しく責任を担う社会をつくるという意識が低い | 26 | 26 | 52 |
| 家族の支援・協力が得られない | 20 | 25 | 45 |
| その他 | 6 | | 6 |
| 女性の積極的な参画は必要でない | 男1 女1 | | 2 |
| わからない | | 女1 | 1 |

■男 274 ■女 335 計 609

※数字は、複数回答による回答件数です。

● 私たち四十歳代前半は、まだ子育てが忙しい年代です。これが終わると、両親の介護に対する不安が待っています。

● 男女差別という意識は特別なのですが、家庭内ではどうしても女性のほうが、仕事と役割が多すぎます。既婚者の場合、職場での就労時間など女性にとってなかなか充実できないという不満もあります。夫が趣味や娯楽などいろいろなリフレッシュしていても、妻は子育てと家事に追われ、自分の時間がとれないという不満が常にあります。

● 子どもが親元を離れるまでは、と今はがんばっています。その後、両親に介護が必要になったら今度は親にしばられる…そんな不安があります。そのときは夫婦で話し合ってお互いの力を合わせてがんばれるようににしたいと思っていますが…。

● 社会において男女の差別をなくし、互いに思いやりのある、個人を尊重できるような日本にしたいです。また女性が子どもを産みやすい環境と職場を作ってほしいです。

事務事業評価結果総括表

| 区 分 | 事業数 |
|-----------|-----|
| 現状のまま継続 | 34件 |
| 拡充して継続 | 7件 |
| 手段を改善して継続 | 33件 |
| 縮小して継続 | 10件 |
| 終期を設定 | 1件 |
| 終了 | 0件 |
| 休止 | 6件 |
| 廃止 | 1件 |
| 合計 | 92件 |

※15年度は部分実施のため評価事業は92件です。

効果的な行財政運営をめざした取り組み

行政評価の結果をお知らせします

市は、効率的で効果的な行財政運営を行うため、十五年度に事務事業評価を部分実施しました。行政の透明性を確保するとともに、行政運営全般について皆さんからご意見・ご提言をいただき、市民と行政とのパートナーシップづくりに役立てるため、評価結果をお知らせします。

◆行政評価とは？

行政評価は、行政活動の効果を数値化することで客観的に測定・分析し、行政の意思決定から評価・見直しに至るプロセス（過程）を明らかにするシステムです。市民の視点に立った評価を行うことで、政策の確かな企画立案や実施に役立てようというものです。

厳しい財政状況の中、市政運営の主役である市民のニーズに適切に対応していくため、限られた財源と人材を効果的かつ効率的に活用することが行政評価の目的です。

また、行政の活動内容や結果を市民に明らかにすることで透明性を確保し、職員の日標意識・コスト意識を高め、政策形成能力の向上をめざしています。

◆評価の実施方法

十五年度は、次のような内容で行政評価を実施しました。

【評価対象】

「政策」「施策」「事務事業」がありますが、今回は二つの「事務事業」を評価して、その結果を積み上げながら政策や施策に反映させていくこととしました。今後、順次、拡大していきます。

【評価内容】

今回は、事務事業の担当課が評価しました。統一した評価基準に基づき客観的に評価し、だれでも評価内容がわかるよう「活動」と「成果」を数値化しました。必要性、妥当性、効率性、成果に区分した評価を行いました。今後の方向性を見極めるものとなりました。

◆事務事業見直しとの関係

市は、十五年度に財政健全化対策の一環として「事務事業見直し」を行いました。行政評価の結果は十月、「事務事業見直し」の結果は十二月時点でのものであり、両方の結果が違う場合がありますので、各評価表に説明を記載しています。

◆今後の方向

今年度の行政評価は、新庄市では初めてのものだったため、評価件数の少ない部分実施としました。今後は、評価範囲を拡大し、評価結果を予算編成や事務事業の再構築に生かすなど、さらに実効性の高いものとしていく計画です。

◎詳しくは、企画調整課企画政策室へ。

☎内線241

15年度／評価開始

事務事業評価結果一覧表 (15年度は92事業を評価)

1.現状のまま継続

| | 事務事業名 |
|----|-------------------|
| 1 | 福利厚生事業 |
| 2 | 地方バス路線維持事業 |
| 3 | 行政事務連絡調整事業 |
| 4 | 認可外保育施設児童育成支援事業 |
| 5 | 鍼灸マッサージサービス事業 |
| 6 | 老人福祉センター支援事業 |
| 7 | 神室荘管理運営事業 |
| 8 | ごみ収集事業 |
| 9 | ごみ減量化対策事業 |
| 10 | レセプト点検事業 |
| 11 | 献血推進事業 |
| 12 | 産地直売所管理事業 |
| 13 | 農業集落排水施設管理事業 |
| 14 | 新庄亀綾織伝承協会補助事業 |
| 15 | 道路新設改良事業 |
| 16 | 消流雪用水対策事業 |
| 17 | 街路整備事業 |
| 18 | 市営住宅管理事業 |
| 19 | 下水道管渠整備事業 |
| 20 | 処理場維持管理事業 |
| 21 | 最上圏域下水道共同管理事業 |
| 22 | 下水道普及対策事業 |
| 23 | 公共下水道受益者負担金賦課徴収事業 |
| 24 | 上水道建設改良事業 |
| 25 | 浄水施設管理事業 |
| 26 | 水道料金賦課収納事業 |
| 27 | 児童生徒通学手段確保対策事業 |
| 28 | 不登校適応教室指導事業 |
| 29 | 小中学校コンピュータ教育振興事業 |
| 30 | 私立幼稚園教育振興事業 |
| 31 | 成人式開催事業 |
| 32 | 旧矢作家住宅維持管理事業 |
| 33 | 政務調査事業 |
| 34 | 選挙啓発事業 |

●評価結果を記載した各評価表は、市のホームページや市役所企画調整課で見ることができます。ぜひご覧になり、ご意見・ご提言をお寄せください。

2.拡充して継続

| | 事務事業名 |
|---|------------------|
| 1 | エコロジーガーデン維持管理事業 |
| 2 | 市税収納率向上対策事業 |
| 3 | 学童保育事業 |
| 4 | 子育て支援センター事業 |
| 5 | 延長保育事業 |
| 6 | 土地利用型作物振興事業(ハード) |
| 7 | 新庄まつり振興事業 |

3.手段を改善して継続

| | 事務事業名 |
|----|-------------------|
| 1 | 職員研修事業 |
| 2 | 行政情報化基本計画事業 |
| 3 | 公債費負担適正化計画 |
| 4 | 駐車場管理事業 |
| 5 | 財産管理事業 |
| 6 | 市民相談案内業務 |
| 7 | わらすこ広場管理運営事業 |
| 8 | 福祉タクシー利用助成事業 |
| 9 | 容器包装リサイクル事業 |
| 10 | 老人保健対策事業 |
| 11 | 市民健康づくり事業 |
| 12 | 体験農園管理運営事業 |
| 13 | 若者園芸実践塾運営事業 |
| 14 | 企業誘致対策事業 |
| 15 | 商店街空き店舗活用支援事業 |
| 16 | 友好自治体交流推進事業 |
| 17 | TMOコンセンサス形成事業 |
| 18 | 側溝整備事業 |
| 19 | 流雪溝整備事業 |
| 20 | 道路除排雪対策事業 |
| 21 | 街路樹維持管理事業 |
| 22 | 市公園維持管理事業 |
| 23 | かむてん公園・すばーていあ管理事業 |
| 24 | 簡易水道事業 |
| 25 | 勤労者総合福祉センター管理事業 |
| 26 | 地区公民館自主事業 |
| 27 | 男女共同参画推進事業 |
| 28 | 市民プラザ自主事業 |
| 29 | 最上環境芸術祭開催事業 |
| 30 | 民話まつり開催事業 |
| 31 | 図書館読書推進事業 |
| 32 | 雪の里情報館自主事業 |
| 33 | 農地流動化地域総合推進事業 |

4.縮小して継続

| | 事務事業名 |
|----|-------------------|
| 1 | 重度身体障害者介護者激励金支給事業 |
| 2 | ねたきり老人等介護者激励金支給事業 |
| 3 | 公衆便所管理事業 |
| 4 | 消防団活性化対策事業 |
| 5 | 狹隘道路等除排雪支援事業 |
| 6 | 学校のつばさ支援事業 |
| 7 | 教育研究所運営事業 |
| 8 | 市民文化会館自主事業 |
| 9 | 新庄市民スキー場管理運営事業 |
| 10 | スポーツライフ推進事業 |

5.終期を設定

| | 事務事業名 |
|---|-----------------------------------|
| 1 | クリテリウム新庄大会開催事業 (17年度から運営主体を変更) |

6.休 止

| | 事務事業名 |
|---|-------------------|
| 1 | 合併処理浄化槽設置整備事業 |
| 2 | 地域米消費拡大事業 |
| 3 | 中山間地域等直接支払事業 |
| 4 | 新庄市環境保全型農業推進モデル事業 |
| 5 | グリーン・ツーリズム基盤確立事業 |
| 6 | 国際理解推進教育事業 |

7.廃 止

| | 事務事業名 |
|---|------------------|
| 1 | 土地利用型作物振興事業(ソフト) |

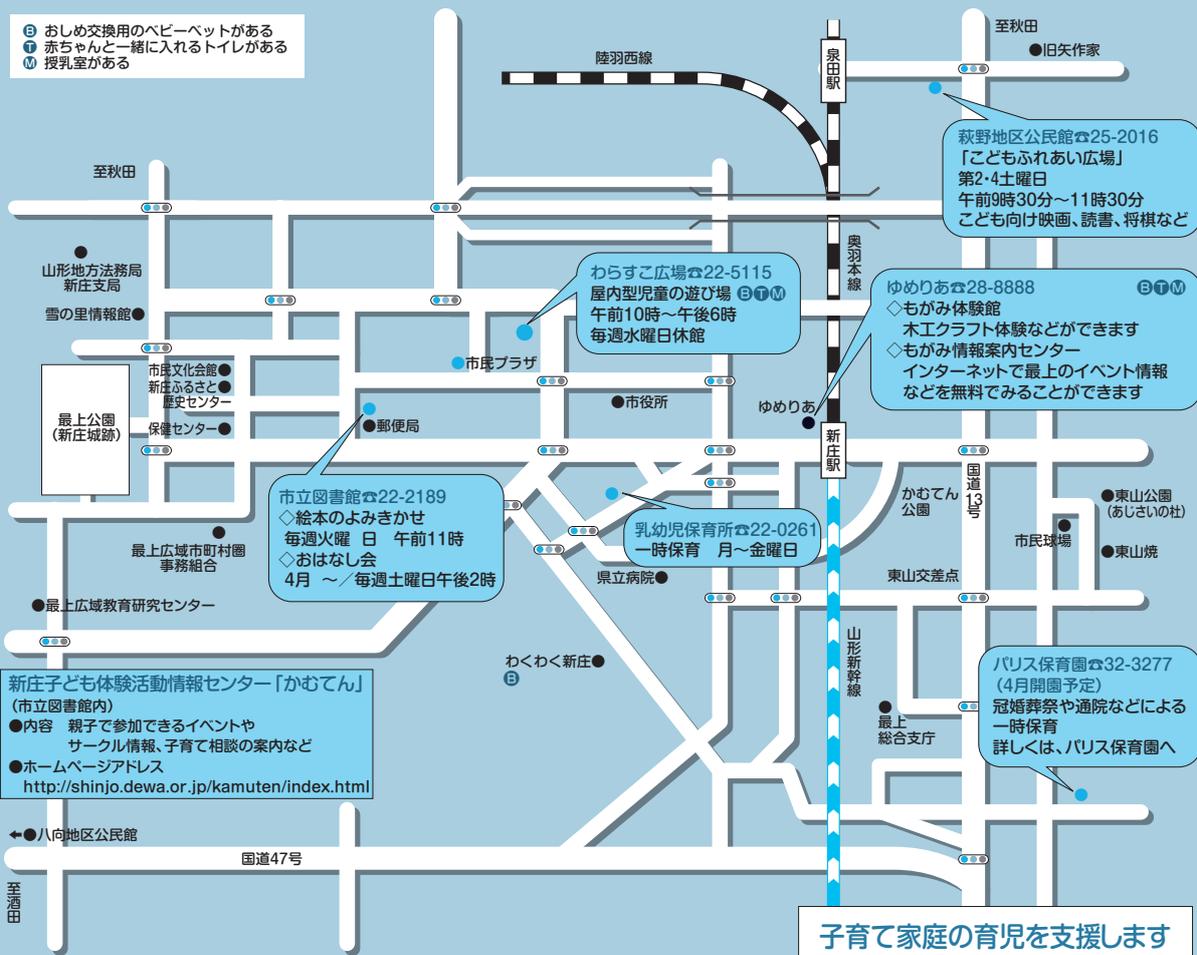
※行政評価の結果は10月時点のため、財政健全化対策として行った「事務事業見直し」の結果や16年度当初予算とは違う場合があります。

◆評価の目的

- 行政の説明責任と透明性の確保
- 行政の効率化
- 職員の政策形成能力の向上

* 新庄子育てマップ *

- ② おしめ交換用のベビーベッドがある
- ① 赤ちゃんと一緒に入れるトイレがある
- ③ 授乳室がある



新庄子ども体験活動情報センター「かむてん」
(市立図書館内)
●内容 親子で参加できるイベントやサークル情報、子育て相談の案内など
●ホームページアドレス
<http://shinjo.dewa.or.jp/kamuten/index.html>

市立図書館 ☎22-2189
◇絵本のよみかき
毎週火曜日 午前11時
◇おはなし会
4月～/毎週土曜日午後2時

わらすご広場 ☎22-5115
屋内型児童の遊び場 ②③④
午前10時～午後6時
毎週水曜日休館

ゆめりあ ☎28-8888 ②③④
◇もがみ体験館
木工クラフト体験などができます
◇もがみ情報案内センター
インターネットで最新のイベント情報などを無料でみることができます

乳幼児保育所 ☎22-0261
一時保育 月～金曜日

パリス保育園 ☎32-3277
(4月開園予定)
冠婚葬祭や通院などによる一時保育
詳しくは、パリス保育園へ



▲支援センターによるあそびの広場・巡回相談



▲子育て通信めごめご

子育て家庭の育児を支援します

「子育て支援センター」では、保健センター、わくわく新庄、萩野・八向地区公民館で出前相談も行っています。また、「めごめご通信」を発行し、幼稚園・保育所・ゆめりあ・図書館・市民相談室などで、随時配布しています。電話・ファクス・家庭訪問などの方法による育児相談も行っています。詳しくは、子育て支援センターへ。

☎ファクス29-2871

◎詳しくは、健康課健康推進室へ。☎内線513～516

健康メモ

春は花粉症の季節

春は、花粉症の人にはつらい季節です。花粉症になると、スギ花粉などのアレルギーから、目のかゆみ・涙、くしゃみ、鼻水、倦怠感、頭痛などの症状が出ます。

症状が出たら耳鼻科や眼科を受診し、本当に花粉症なのか、アレルギーの原因を調べましょう。

【治療法】

● 予防的治療／飛散開始予定日の約二週間前から弱い抗アレルギー剤を服用。● 対症療法／抗ヒスタミン薬やアレルギー薬の内服、鼻用噴霧薬や点眼薬の併用。● 減感作療法／根治療法としては、花粉のエキスを少しずつ増やしながら注射し、花粉への抵抗力をつける(一～二年の期間が必要)。

【自分でできる対処法】

● 新聞やテレビで花粉情報をチェック。● 外出時は、メガネ、マスク、帽子で花粉から身を守る。● 帰宅したら花粉を落とし、服を着替え、手洗い、うがいをする。● 花粉の多い時は、窓を閉めて洗濯物は家の中に干す。● アレルギーの抵抗力を高めるため、バランスの良い食事、ストレスのコントロール、十分な睡眠を心がける。
自分に合った治療・対処法を身につけましょう。

御家老の江戸だより

国民文化祭

◆新庄藩江戸家老
澁谷 盛興さん(埼玉県在住)

いささか旧聞に属しますが、昨年十月十一日から二日間、新庄で国民文化祭の連句大会が開かれました。

皆様もご承知のとおり、新庄市は、芭蕉主従が奥の細道の途次二泊したゆかりの土地です。この連句大会には全国から八百編近い連句作品の応募があり、参加者も二百十余名という盛況でした。

私も遠近の仲間を語らって参加しました。会場の市民プラザに着くと、いきなり門屋家老とばったり。同じ会場で開かれていた人間国宝・奥山峰石展を見に来られたとか。

大会は、手慣れた裏方の行き届いたお世話でスムーズに進行、交流会



▲国民文化祭四事業閉会式にて(ゆめりあ)

では和気あいあいのうちに郷土料理に舌鼓を打ち、「とろり」の盃を重ねて座がほぐれたところへち

らんどん屋の隊列が乗り込み、座は最高潮に達しました。

翌日は、長い伝統を背負った新庄北陽社による正式俳諧興行でスタート。読師による披露は能の節回しを思わせ、朗々としてまことに見事なものでした。

次いで、いよいよお待ちかねの連句実作。新庄のシンボル、本蔵山に自生する三十六種の山野草の名を冠した三十六席の句座に分かれ、思い思いに作品を作りました。

最後に、次期開催地の福岡県に連句協会旗が引き継がれて無事閉会となったのでした。

そのあと「ゆめりあ」で、橋藩主、庄司筆頭家老ご臨席のもと、国民文化祭四事業閉会式が行われました。連句大会参加者一同を代表して、温かく受け入れて下さった新庄市実行委員会や北陽社、市民ボランティアの皆様に心からお礼を申し上げる機会をちようだいたことでした。私にとっても嬉しいことだと思います。新庄に根付いた連句の文芸が、ますます盛んになることをお祈りいたします。

いきいき 新庄人

お客さんの 喜ぶ顔が見たい

齋藤繁身さん(沖の町)

「これからは手に職をもった方がいいという親の勧めで、昭和28年に中学校を卒業して東京のかばん製造会社に就職しました。」と語る齋藤さんは、この道一筋、かばんを作り続けて50年という熟練した職人です。

「見習時代に3日3晩寝ないで、輸出用のゴルフのキャディバッグを縫ったこともありまして。」と厳しい修行時代の8年間を振り返りました。

「今は、お客さんの注文に応じて革や帆布はんぷを使って、バッグやベルト、小物まで何でも作ります。最近多いのは、ブランド品のバッグのリフォームや修理、6年間使ったランドセルを使ったミニランドセルも作っています。この間、お客さんが自分で図面を書いてきて海外旅行用のかばんを作ってほしいと言われました。お客さんの希望に合わせて作り上げたかばんは、どれもとても喜んでいただいています。職人として、一番気を使うのは、どこを修理したのかわからないくらいきれいに仕上げることです。また、きりと二本の針を使って縫っていく、手縫いの『こま合わせ』の技法はこ



の仕事をやるだれにも負けません。」と仕事へのこだわりを語ってくれました。革などの素材を知り尽くし、細かな注文にも応える手縫い技術は高く評価され、昨年には山形県卓越技能者県知事表彰も受賞しています。

「修理するかばんには、それぞれ使ってきた人の深い愛着や歴史があります。その大切なかばんにわたしの手で、また新たな歴史を刻むお手伝いができることは、とても光栄なことです。ですから、わたしもそれぞれの思いに応えるように一つ一つ大事に仕上げています。できあがったかばんを見たときのお客さんの喜ぶ顔を見ることが、わたしの一番の喜びであり励みになります。以前体調をくずしたこともあり、今は1日でも長く健康でこの仕事を続け、お客さんの喜ぶ顔とわたしの作ってきたかばんを見守っていきたく思います。」齋藤さんには、謙虚な人柄の中にも職人として決して妥協しない厳しさを感じられます。



▲開業以来42年間愛用しているミシンで

聞 録

季節の話題・市政の動き・催しなどを紹介するページです



▲原画展のオープニング記念として開催されたふるさとコンサート(2月14日/北本町商店街)



▲松田けんじ“ふるさと・わらべうた”原画展(2月14日～29日/北本町商店街)



▲行政改革市民委員会からの提言(2月2日/市役所)



▲第1回新庄神室産業高校展(2月7日～8日/ゆめりあ)



▲最上スノーバスターズ「かむてんII」(2月11日)



▲身近な循環型社会についてわかりやすく解説したバイオマスセミナー(2月26日/ゆめりあ)



▲こどもふゆのつどい(2月7日/市立図書館)

街なかを再び元気に

素朴で人情豊かだったかつての商店街を思い起こし、町なかに元気にぎわいを取り戻そうと、「松田けんじ“ふるさと・わらべうた”の原画展」が開かれました。松田さんの作品解説や子ども時代のエピソードをFMフラワーが放送する中、ほのぼのとした原画や昔の写真が展示され、道行く人に大好評。原画展初日には「ふるさとコンサート」が開催され、原画をあしらった新商品パッケージも誕生しました。

行政改革への提言

行政運営の改善に向け、昨年7月から検討が進められてきた行政改革市民委員会(会長/石川正志氏)からの報告書が市長に手渡されました。今回の提言内容は、14年12月に前の行政改革委員会が提言した「市民と行政のパートナーシップ」がどう実施されたか、また、公共施設の管理運営はどうなっているかの2点を検証するもの。市は、今後、この提言を生かし行政改革をさらに進めていきます。

最上スノーバスターズ

厳しい冬を心温かく快適に暮らしてほしいと昨年から始められた除排雪支援ボランティアが今年も行われました。最上総合支庁と市が組織したもので、市民など集まった45人のボランティアがお年寄り世帯3軒と市内6カ所の交差点で除雪作業に汗を流しました。

こどもふゆのつどい

本に親しんでもらおうと、市立図書館で「こどもふゆのつどい」を開催しました。子どもたちは、図書館でよく読まれている絵本を題材にした「かやのみ会」の紙芝居や絵巻絵本を熱心に見つめ、子育て支援ボランティア「バルボンさん」のわらべうたの手遊びや、紙の表裏に違う絵が描いてあるペープサートを使った言葉遊びを楽しみました。



栄光をたたえて

■あじさい表彰

渡邊光(明倫中)=ジュニアオリンピック陸上800m優勝など

■奨励賞

【小学】国分円香(新庄)=県少年少女スポーツ交流大会空手道競技4年女子個人組手優勝、田澤大志(新庄)=県ジュニア空手道選手権大会2年男子個人形優勝、加藤拓(本合海)=全日本小学生相撲優勝大会東北ブロック予選会第3位

【中学】中嶋ひかり(明倫)=東北中学校総合体育大会柔道競技女子48kg級第3位、柴田尚希(明倫)=東北中学生空手道選手権大会男子組手優勝、伊藤渚(日新)=全国中学生空手道選手権大会女子個人形第6位など、越後裕哉(日新)=県知事杯ボーリング選手権大会優勝など

【高校】阿部祐輝(新庄北)=県高等学校定時制通信制総合体育大会陸上競技男子砲丸投げ及び円盤投げ優勝、西田かおり(新庄北)=同バドミントン競技女子シングルス優勝、矢口真太郎(新庄北)=同柔道競技男子中量級優勝、阿部将美(新庄北)=同陸上競技男子200m優勝、丹健太郎(新庄北)=県高校新人陸上競技大会男子400m優勝、松田由希(新庄南)=県高等学校総合体育大会陸上競技女子やり投げ優勝、柿崎昶(新庄北)=全国高等学校ボクシング選手権大会フェザー級第3位など、高橋雄介(新庄北)=同ライト級第3位など、長坂圭太(神室産業)=同ライトウェルター級第5位、二戸和喜(神室産業)=県高等学校新人大会ボクシング競技ウェルター級優勝、矢口美穂(神室産業)=全日本女子ボクシング大会演技の部中量級第2位

【一般】柴田美恵子=国民体育大会県予選会バドミントン競技壮年女子ダブルス優勝

【団体】新庄ミニバスケットボールスポーツ少年団=県ミニバスケットボール交歓大会優勝など、日新バドミントンスポーツ少年団=県少年少女スポーツ交流会バドミントン競技Cブロック優勝、新庄リトルラビッツミニバスケットボールスポーツ少年団=県少年少女スポーツ交流会ミニバスケットボール競技Cブロック優勝、萩野中サッカー部=東北中学校体育大会サッカー競技第3位など、日新中空手道部=全国中学生空手道選手権大会男子団体形第8位など、日新バドミントン部(女子)=県中学校新体育大会バドミントン競技女子団体優勝、新庄北高定時制陸上部=県高等学校定時制通信制総合体育大会陸上競技男子フィールド競技優勝

■奨励賞(新庄市学生教育文化功労表彰)

石原恵子(新庄北)=県高等学校定時制通信制生徒生活・生活体験発表会県知事賞、市川智子(新庄北)=県高等学校定時制通信制生



▲陣ヶ峰かんじきツアー(2月8日)



▲「ちゃれんこ」第2回公演(2月15日/市民文化会館)



▲雪まつり前夜祭として高校生が企画運営し夢の実現などを祈った諸願成就祈願祭(2月13日/ゆめりあ・新庄駅前広場)

徒・作品展書道の部金賞、山科友理恵(日新中)=県「心の輪を広げる体験作文」中学生部門優秀賞、山科彩華(日新中)=[税に関する作文]県納税貯蓄組合連合会会長賞、笹由希(萩野中)=[全国中学文芸作品・歌曲創作コンクール]第3位、柿崎春香(萩野中)=[県少年の主張大会]優秀賞、早坂あゆみ(新庄南)=[牛乳・乳製品利用料理コンクール]全国大会優良賞など

■財団法人新庄市体育協会体育表彰(市表彰の受賞者は大会名などを省略しています)

功労賞 石田千與三(ソフトボールの指導普及)、矢口敬治(野球の指導普及)、柳谷富男(ソフトテニスの指導普及)、新国清二(柔道の指導普及)、黒坂レイ子(バレーボールの指導普及)

殊勲賞 【中学】渡邊光(明倫)、中嶋ひかり(明倫)、土田秀興(明倫)=東北中学生空手道選手権大会男子組手第2位、柴田尚希(明倫)、土田ひかり(明倫)=東北中学生空手道選手権大会女子組手第3位、加藤葵(日新)=同形第2位、伊藤謙(日新)=県ジュニア選抜空手道選手権大会中学2年男子形優勝など、伊藤渚(日新)、加藤修太郎(日新)=東北中学生空手

道選手権大会男子組手第3位

【高校】阿部祐輝(新庄北)、西田かおり(新庄北)、矢口真太郎(新庄北)、阿部将美(新庄北)、柿崎昶(新庄北)、高橋雄介(新庄北)、長坂圭太(神室産業)、京野拓矢(神室産業)=東北高等学校ボクシング選手権大会2部バンタム級第3位、二戸和喜(神室産業)、矢口美穂(神室産業)

【一般】柴田美恵子

【団体】萩野中サッカー部、明倫中空手部=東北中学生空手道選手権大会男子団体組手優勝、日新中空手道部、日新バドミントン部(女子)、新庄北高定時制陸上部

奨励賞 【小学生】土田秀成(沼田)=県少年少女スポーツ交流会空手道競技男子形の部優勝

加藤大貴(日新)=県少年少女スポーツ交流会空手道競技男子組手の部優勝、国分円香(新庄)

【団体】新庄市空手道スポーツ少年団=県少年少女スポーツ交流会空手道競技男子・女子総合優勝、新庄ミニバスケットボールスポーツ少年団、日新バドミントンスポーツ少年団、新庄リトルラビッツミニバスケットボールスポーツ少年団

ら・せ

イベントや行政案内など
まちの情報を紹介するページです

募集

俳句入門

- ▼対象 成人20人
- ▼とき 毎月第1土曜日午後1時30分～3時30分
- ▼内容 俳句の歴史と鑑賞について学びながら実際に作る
- ▼講師 柴崎茂夫さん
- ▼市民プラザ ☎22-4200

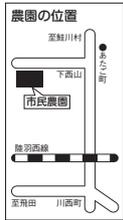
第21回新庄最上地区 春季ロードレース大会

- ▼第50回山形県縦断駅伝競走大会の選考会を兼ねます。
- ▼対象 健康で次のいずれかの人
①最上地区に居住または勤務、②地区内の中高生、③地区内に本籍のある大学生

市民農園入園者募集

野菜づくりに汗をかいて、収穫の楽しみを味わってみませんか。

- ところ 下西山地区
- 区画面積 1区画約15坪
- 入園料金 1区画3,000円
- 申し込み 3月26日(金)まで農林課にある所定の用紙で



◎希望者多数の場合は抽選となります。詳しくは、農林課農林振興室へ。☎内線262

「産直まゆの郷」

春彼岸市

- とき 3月14日(日)～20日(土)
午前9時30分～午後6時
- 内容 彼岸用花、彼岸向け食品、惣菜・漬物などの加工品、ハウス野菜、きのこのなどの販売

旧節句のひな祭り

- とき 3月28日(日)
午前9時30分～午後6時
- 内容 節句用くぢら餅、蒸ようかん、花などの販売
- ◎詳しくは、産直まゆの郷☎23-5007、農林課農林振興室☎内線262へ。

ヒカルの碁スクール

- ▼対象 小中高年生
- ▼とき 4月10日(土)から毎月第2・4土曜日午前9時30分～11時30分
- ▼ところ 市民プラザ
- ▼受講料 1回200円
- ▼日本棋院新庄支部 渡辺 ☎090-7328-2032

春の子どもビーズ教室

- ▼とき ①3月27日(土)②4月3日(土)いずれも午後1時～3時
- ▼ところ わくわく新庄
- ▼内容 ①指輪②クロス
- ▼材料代 各1,500円
- ▼事務局・森 ☎43-2616

農業大学校公開講座

- ▼とき 4月～10月(7回)
- ▼内線 444

消防本部からのお願い

7月から、救急救命士による気管挿管の実施が認められる方向で進められています。

そのためには、病院で30例の挿管実習を修了して初めて現場での行為が認められます。

実習は、4月から県立新庄病院において医師の指導のもと、全身麻酔で手術を受ける方への挿管となります。病院で説明や依頼があった場合はご理解ご協力をお願いします。

◎詳しくは、最上広域消防本部警防課へ。☎22-7521

お知らせ

最上保健所の移転

3月29日(月)から最上保健所は最上総合支庁舎に移転します。電話番号は変わりません。

▼新所在地 新庄市金沢字大道上2034

▼最上保健所 ☎22-2002

日本育英会 山形県支部の廃止

日本育英会は3月31日をもって廃止され、奨学金事業は4月1日から独立行政法人日本学生支援機構に引き継がれます。申し込みは、従来どおり各学校で受け付けます。

▼日本育英会山形県支部(3月31日まで) ☎023-66321

県食品安全モニター

- ▼対象 20歳以上の県内在住者(100人程度)
- ▼内容 食品表示のモニタリング
- ▼任期 6月～17年3月
- ▼応募方法 所定の用紙で各総合支庁へ(3月31日(水)まで)
- ※応募用紙は県ホームページ、または総合支庁企画振興課で用意しています。
- ▼最上総合支庁企画振興課 ☎22-11111

http://www.pref.yamagata.jp



3月のお・知

ふれあいセンターパーティー

- 対象 独身の男女
- とき 3月27日(土)午後6時30分～
- 参加費 2,000円(登録料別途2,000円)
- ◎シルバー人材センター ☎22-3065

催しなど

いきいき マイライフ

～市民プラザ教室・講座作品展～
市民プラザで開催している各種講座の活動成果を披露します。

- とき 3月13日(土)～21日(日)
午前9時～午後6時
- 内容 受講生や講師の作品や受講風景写真の展示

はつらつカラオケクラブ

3月12日(金)午前9時30分～11時30分

はつらつ詩吟クラブ

3月16日(火)午前10時～正午

◎いずれも会場は市民プラザで入場無料です。詳しくは、市民プラザへ。 ☎22-4200

ひなまつり展の解説

～おひなさまの「こころ」～

- とき 4月3日(土)①午前11時②午後2時
 - ところ ふるさと歴史センター
 - 定員 先着各30人
 - 解説 松田博美さん(おひなさま愛好家)
- ※手づくりの甘酒サービスがあります。
◎事前に申し込みが必要です。詳しくは、ふるさと歴史センターへ。 ☎22-2188

シネマ・アベージュ最新映画情報

「ドラえもん のび太のワンニャン時空伝」
午前9時、午前11時30分、午後2時、午後4時30分(上映中)

3月20日からは、午後6時50分も上映
「半落ち」(3月19日まで)午後6時50分

◎詳しくは、シネマ・アベージュへ。 ☎28-8884

市施設の使用時間、閉館日などを変更します

行財政改革の一環として市施設の効率的な管理のため、4月から利用時間や閉館日などを変更します。

詳細は、後日お知らせしますが、4月からの施設利用を予定している方は、事前に各施設にお問い合わせください。

今後、このような事件が二度と起こらないよう日常業務の適正な運営と再発防止対策を徹底し、一日も早い信頼回復に努めてまいりますので、よろしくご支援ご協力をいただきます。

4月から、恩給受給権調査が2年に1回となります。

恩給受給権調査

問 999-5312 眞室川町
新町10-3 佐藤

3月27日(土)・28日(日)の休日当番医が広野医院に変更になりました。

問 健康課健康推進室
☎内線515

3月の休日・夜間当番医の変更

住宅金融公庫による証券化を活用した長期固定金利型の新型住宅ローンが民間金融機関から誕生しました。

問 住宅金融公庫東北支店
☎022-227-5003

長期固定金利型の新型住宅ローン

▼調査対象月 誕生日が偶数日/偶数年度の誕生日、誕生日が奇数日/奇数年度の誕生日

問 総務省人事・恩給局
☎03-5273-1400

日本赤十字社 山形県支部から

臨時職員による社費横領事件が発生したことは、誠に申し訳なく、心からおわび申し上げます。

皆様からご協力いただきました社費は、赤十字に課せられた使命を達成するための貴重な財源であり、絶対あつてはならないことは申すまでもございません。

8963、日本学生支援機構(4月1日から) ☎03-3269-4261

問 日本赤十字社山形県支部
☎023-641-1353

新庄研究室産業高等学校 バスケットボール部OB会

4月にバスケットボール部OB会を設立します。旧新庄工業高校・新庄農業高校バスケット部の卒業生で、この会に賛同される方は、はがきに住所・氏名・卒業校・卒業年度を記入のうえ申し込みください。

▼入会金 1,000円

問 999-5312 眞室川町
新町10-3 佐藤

4月から国民年金保険料はコンビニでも納められます

| | 毎月納付 | 4月前納 | 半年前納 |
|----------|--------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 定額保険料 | 月額 13,300円 年額159,600円 | 年額156,770円 (割引額2,830円) | 年額158,300円 (割引額1,300円) |
| 定額十付加保険料 | 月額 13,700円 年額164,400円 | 年額161,480円 (割引額2,920円) | 年額163,060円 (割引額1,340円) |

※4月前納は1年分を4月に一括して、半年前納は4月と10月に半年分ずつ納付します。

- 納期限 4月前納・半年前納(前期分)＝4月30日
半年前納(後期分)＝10月29日

- 納付場所 金融機関、郵便局、コンビニ、社会保険事務所
- ◎詳しくは、新庄社会保険事務所へ。 ☎22-2050

在宅高齢者基礎調査にご協力を

この調査は、福祉行政に役立つため毎年実施しています。ご協力お願いします。

○対象 一人暮らし老人世帯や老人

夫婦世帯など

- 期間 3月25日(木)～4月12日(月)
- 内容 生活状態など
- 調査員 民生児童委員が訪問します
- ◎詳しくは、福祉事務所高齢障害支援室へ。 ☎内線552



「豊かな心をはぐくむ」

——新しい時代への人づくり——

今回は、2学期制を導入することにより
学校の年間計画がどのように変わるのかを紹介します。

2学期制で変わること

2学期制の導入には、「子どもたちにできるだけ時間的・精神的なゆとりを持たせ、しっかりと学びや落ち着いた生活をさせたい」というねらいがあります。

例えば、図1のように、学期を二つに区切ることにより長期化させ、学習の継続性を図ります。また、始業式・終業式の回数が減り、授業時間を確保することで学習指導にもゆとりができ、一人ひとりにきめ細やかな指導ができることで学習の充実につながります。

一方、テストの回数や通知表配布の回数は減りますが、夏休み前や夏休み期間中に三者面談を実施するなど、学習や生活の様子を知らせる機会を工夫します。

長期休業前には、個々の学習の課題について知らせる場などの設定も考えられます。それにより、子どもたちは長期休業中において

も、より確かな目標をもって学習に取り組むことができます。

学校行事などの見直し

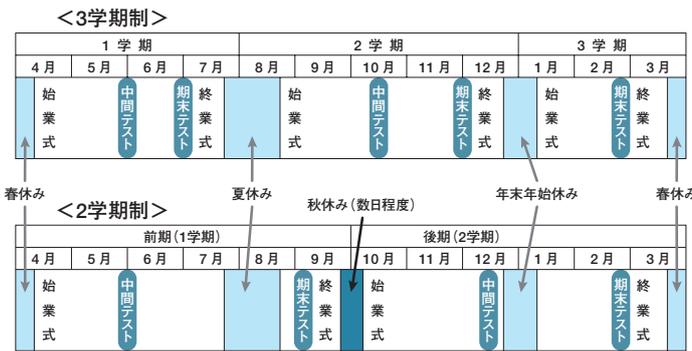
2学期制の基本的な内容は下記のようになりますが、運動会、文化祭、修学旅行などの学校行事の見直しも必要になり、時期や順序などが大きく変わることも考えられます。

また、一週間の授業のスケジュールや日課表なども合わせて検討していきます。学習指導や評価・通知表など各学校の特色ある取り組みが展開されます。

2学期制の導入により、社会の変化の激しさや時代の改革の動きともかかわって、新たな視点で学校が運営されるよう、より一層取り組みを強化することで、子どもにとってプラスの教育効果が表れるものと期待しています。

（新庄市教育委員会）

図-1 2学期制と3学期制の比較（中学校の例）



【学期】

| | |
|---------|-------------|
| 前期(1学期) | 4月1日～9月30日 |
| 後期(2学期) | 10月1日～3月31日 |

*学校によっては1学期と2学期の区切りが10月中旬になることもあります。

【秋季休業】

子どもが学期の区切りを意識できるように、秋季休業を設けます。日数は、各学校長が定める数日間の期間になります。



城下町らしい町名

——侍にかかわる町々——

旧羽州街道(旧国道十三号)沿いのほぼ南側、つまり旧新庄城の周囲は、「家中」として、上・中級の侍家族の居住区だった。家中には、町人は許可のあった者しか出入りできず、そのための番所があちこちにあった。その最たるものが大手口、つまり城の大手門(正面玄関)に通じる口で、現在の市民プラザ前にあった。「大手町」はこれに由来している。

ただ、下級武士や侍に仕える奉公人など、家中以外に居住する者も少なくなかった。時代によっても若干変わるが、代表的なのは「鉄砲町」で、持筒足軽(略して持足軽とも呼んだ。藩主近衛の下級武士で、普段は城の各門の見張りを務めていた)たちが住んでいたところである。この鉄砲町の南側裏通りには「旗町」があり、旗持ちの足軽たちが住んでいた。また、鉄砲町に続く金沢町の裏通りには「先手足軽(藩主通行の折、路上を警固したり、江戸勤番に従って使い走りに当たる)の住む「足軽町」があった。この辺は、城下の南入り口に当たり、当初はもちろん敵の侵入を阻止するために意図的に配置された

～図書館はオアシス～

BOOKS NOW!

今月のおすすめ

『リビング・ヒストリー』

ヒラリー・ロダム・クリントン 著

女性初の米大統領と呼び声が高い稀代のキャリアウーマンが、その生い立ち、夫クリントンとの結婚生活、ホワイトハウスの内幕を語る。21世紀という困難な時代に生きるすべての人に贈る人生賛歌。



● 今月のテーマ展示 ●

『2003年度 郷土出版物展』

新庄市・最上郡出身の方や、新庄市ゆかりの方の出版物を一同に展示します。この機会に、もう一度読み返してみたいかがでしょうか。

新着図書

- ◆ 看守眼 ……………横山 秀夫
- ◆ 冬のソナタ特別編
……………冬のソナタの人々特別編集委員 編
- ◆ 君今この寂しい夜に目覚めている灯よ 佐高 信
- ◆ 十三の冥府 ……………内田 康夫
- ◆ さくらめーる ……………さくら ももこ
- ◆ うまうまノート ……………室井 滋
- ◆ タイムライン(上・下) …マイクル・クライトン
- ◆ 結婚の条件 ……………森村 誠一
- ◆ 父の縁側、私の書斎……………檀 ふみ
- ◆ 旧暦スローライフ歳時記…吉岡 安之
- ◆ テレビで話題の健康食材ガイド…学研 編
- ◆ 日曜大工で楽しむ金属DIY入門 西野 弘章
- ◆ オドオドの頃を過ぎても …阿川佐和子
- ◆ ビストロSMAPレシピ7th・Victory&Quick
……………フジテレビ出版 編
- ◆ 天の瞳 あすなろ編2……………灰谷健次郎
- ◆ 幻夜 ……………東野 圭吾
- ◆ 夜の明けるまで—深川滯通り木戸番小屋—
……………北原亜以子
- ◆ 65—27歳の決意・92歳の情熱— …日野原重明
- ◆ 終わらざりし物語(上・下) J.R.R.トルキン
- ◆ 高野優のぐるぐるニンプ待合室…高野 優
- ◆ このくにの行方—対論 筑紫哲也— 筑紫 哲也
- ◆ ミルキー ……………林 真理子
- ◆ 13歳のハローワーク ……………村上 龍
- ◆ 思い出のむこうへ ……………小沢 征良
- ◆ 図解よくわかる新消費税のすべて…田村 一美
- ◆ おとなが子どもに出会う本 …谷川俊太郎
- ◆ 修羅の夏—江戸牙富蔵捕者暦— 新庄 節美
- ◆ 残花亭日曆 ……………田辺 聖子

「地産地消給食の日」

～地元の農産物を給食に～

二月十八日、昭和小学校で地元生産者の協力により、米や野菜などすべて昭和地区で収穫されたものを使った給食が初めて行われました。

同席した生産者からは、「今日の野菜はすべて夏に種をまき秋に取れたものです。この時期に食べてもらうために保存にも苦労しています。皆さん味わって食べてください。」去年は天候が悪かったので、小さなかわいりんごになりました。でも食べたらいりいしです。」と生産・保存の苦労話があり、その後、生徒たちは「いただきます」と元気に声を合わせ、給食を食べ始めました。

生産者の人たちと一緒に食べる給食はいつもと違い、少し緊張気味。子どもたちは「いつもよりおいしい気がする。」と楽しげにごはんをほおばっていました。

市の職員からは、「農業者が多いこの地区などは、自分の家で食べることはあたりまえのこと。しかし、スーパーなどで売られている作物の生産地表示を見るとこの辺りで取れる作物が意外と少なく、ほとんどの作物が県外や外国産のものです。今は食品流通や価格などから、地元で取れた作物を地元で食べることが難しい時代になっています。そのため、市と

しても、地産地消について積極的に取り組んでいます。」と説明がありました。

子どもたちは、「総合的な学習」や家庭科の授業で地産地消の意味などを事前に勉強してきました。「地産地消ができてよかった。」

「農作物が作れるこの土地、昭和に生まれて幸せです。」と素直に感想を述べていました。



ものである。

神明町が、元は「松本町」と呼ばれたことについては前に触れたが、明暦初年(一六五五年ごろ)、城下町が大改造され、松本の侍屋敷を移したことに由来している。石川町にも山口町などから侍たちが移動し、城下北の守りに備えた。また、二本橋の西側(指首野川沿い)には下級武士の寄合組がおかれたので「寄合町」と呼ばれた。

このほか、「御長柄町」は、長柄組の者たちが、「名古屋敷」は、侍の家の雑用を務める「名子」(各村から一年契約で差し出す)たちが住んだところである。

(市史編さん室)

かつろく思い出の四季

おひなさん見



ので、女の子たちは学校から帰ると、呼びあつて、おひなさんを見飾っている家に見に行く。「はいっとう、おひなさん見にきあんした」「よくきあんしたな、さあ見てください」ぞろぞろ座敷に入つて、行儀よくおひなさんを見ている。「あがらっせな」甘酒をついでくれ、菓子分けてくれる。もらつて食べ「ごつおさん」といって帰つぎの家にいく。

女の子には、楽しいひなまつりの日である。おひなさん見も、昭和三十年頃からは、きれいな着物を着て訪問するようになった。

絵〓三条正美、文〓笹喜四郎(昭和六十一年新庄市発行)

旧三月三日は女の子の節句で、おひなさんを飾る。くじら餅や大福餅も、みな自家製だ。おすしや菓子、果物、白酒か甘酒、それに桃の花などを供える。緋毛せいの掛布に、美しいひな人形やたくさんのごちそうが並んで、座敷は華やかである。

おひなさんのある家は少なかった



わらすこ広場

2月号には28件の応募があり、正解は「②40歳」でした。広報2月号を読んだ感想から紹介します。「6カ月の娘を持つ新米ママです。育児休暇をいただいて育児に専念していますが、広報やさまざまなお知らせに子育てのいろいろなセミナーやサークル、相談などがあることに気づきました。子どもを持って改めて気づき、そして心強く思っています。暖かくなってきたら何かに参加してみたいと感じる今日の頃です。」

3月号では、20人に図書券500円分をプレゼントします。

かむてんクイズ



さて問題です。新庄を代表する冬のまつり「新庄雪まつり」は、今年で第何回を数えるでしょう。①第22回、②第33回、③第44回／はがき・ファクス・eメールに「①答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥広報紙を読んだ感想など」を書いて、〒996-8501新庄市企画調整課市民協働広報室あて、3月25日まで応募してください。ファクス22-0989/eメール kikaku@city.shinjo.yamagata.jp 4月から、新庄の良さを発見する新コーナー「私の好きな新庄」を予定しています。撮影した写真(L判)と撮影にまつわるコメントを募集しますので、市民協働広報室までお送りください。(掲載については一任させていただきます)

| | |
|---|-------------------------|
| ○ | 1 月末現在の新庄人 |
| | 41,501人 (41,711人) |
| ○ | 女 21,608人 (21,658人) |
| ○ | 男 19,893人 (20,053人) |
| | 世帯数 13,443世帯 (13,340世帯) |
| ○ | 1月の異動 |
| | 出生 29人 (49人) |
| ○ | 死亡 40人 (43人) |
| | 転入 65人 (57人) |
| ○ | 転出 77人 (65人) |
| | ※ () は1年前の住民基本台帳 |

表紙の真

雪と炎と音の競演 ～新庄雪まつり～

雪まつり会場に御祭燈が赤々と灯る中、聴覚障害者ピアニスト・佐藤瑠さんのピアノ演奏が行われた。静かな、そして力強い素晴らしい演奏に、雨にもかかわらず訪れた多くの市民が聴き入り、御祭燈の炎に願いを込めました。

